

報告 商社の環境保全活動

当会会員各社は、従来から、各社およびグループ会社の役職員が、環境問題への理解を深め、日常生活レベルから環境保全活動を実践していく機会を提供するため、セミナーやシンポジウムの開催、講座の開講、環境保全活動の実施、オフィスでの省エネや家庭でのエコ生活の推進等を行ってきた。2008年度も、活発な活動を行っているが、商社環境月間の制定にともない、当会法人正会員へこれを周知し、取り組みをより一層推進してきた。

このような各社の取り組みの中から、地球環境委員会各社における、2008年度商社環境月間の主な活動の事例を紹介する。参加者からは、環境への意識が高まった、今後も積極的に参加したい等の感想が聞かれ、企業側も、おおむね参加者の環境意識の啓発を図ることができたと評価している。ただし、今後、参加するきっかけをつかめない社員の関心をいかに引くか、対象者を、本社だけでなく、いかにグループ会社に広げていくか、今後とも継続的に、日常的に、

また、個人レベルで環境保全活動へ取り組めるようにするためにはどのような仕組みが必要なのか等の課題も挙げられた。これらの課題等も踏まえ、各社における今後の活動の幅がさらに広がり、また深まっていくことを期待したい。

1. 環境月間等の周知

多くの企業で、環境の日（6月5日）および環境月間（6月）を周知するため、環境省の推進ポスターを掲示している。また、各社もしくは各グループ会社で独自に設置した環境月間の周知やチームマイナス6%運動の推進のため、ポスターを掲示したり、商社環境月間の周知のため、イントラネットや社内報、グループ誌等でアピールした。

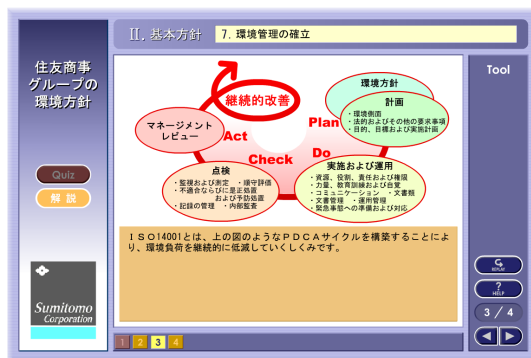
2. 環境問題への理解促進

(1) セミナー

環境経営への理解促進、日常生活や家庭生活におけるエコ推進に向けて、社員を対象に、セ



講演・対談「地球温暖化と持続可能なまちづくり」
(三井物産提供)



eラーニング「環境講座」
(住友商事提供)



花のおもてなし運動
(丸紅提供)



日立ハイテクやさとの森 下草刈り
(日立ハイテクノロジーズ提供)

セミナーを開催した。

- 「エコアクション21とは」(講師：地球環境戦略研究機関 持続性センターエコアクション21事務局次長 森下研氏)〔三菱商事〕
- 「地球温暖化と持続可能なまちづくり」(講師：京都芸術大学教授 竹村真一氏、東京大学名誉教授・建築家 安藤忠雄氏)〔三井物産〕
- 「江戸のエコライフに学ぶ」(講師：作家 石川英輔氏)〔三井物産〕
- お得な省エネ家庭生活セミナー (講師：環境ナビゲーター、クールアンバサダー 中嶋美年子氏、環境カウンセラー 杉浦正吾氏)〔三井物産〕

(2) 環境講座

イントラネットを利用したeラーニング等により、環境マネジメントシステム等についての環境講座を開講した。

- eラーニング「環境講座」(対象：ISO14001環境マネジメント活動に参加している本社・グループ会社社員)〔住友商事〕
- ISO14001環境マネジメントシステム (対

象：本社・グループ会社社員)〔長瀬産業〕

- 環境問題の基礎知識 (対象：入社5年目までの若手社員)〔長瀬産業〕

(3) 公開講座

一般の方々の環境問題への理解促進に向けて、公開講座を開催した。

- 「地球温暖化と日本」(パネリスト等：東京大学気候システム研究センター長・教授 中島映至氏、東京大学サステナビリティ学連携研究機構・教授 住明正氏、北海道大学大学院農学研究院教授 大崎満氏、北海道大学大学院地球環境科学研究院准教授 山中康裕氏)〔伊藤忠商事〕

3. 地域における環境保全活動の実施

社員およびその家族が、地域の清掃、緑化活動等に参加した。

- ラブアース・クリーンアップ (福岡地区) 2008 (福岡市海の中道公園、唐津市虹の松原海岸地域等の清掃) (主催：ラブアース・クリーンアップ福岡地区実行委員会)〔住友商事九州〕



真岡工場美化運動
 (興和提供)



北海道洞爺湖サミット記念環境総合展2008
 (伊藤忠商事提供)

- 全市一斉クリーンキャンペーン・なごや2008 (名古屋市道徳公園周辺の清掃) (主催：名古屋市等) [丸紅]
- 花のおもてなし運動 (名古屋市桜通花壇の植え込み、水やり) (主催：中部経済同友会) [丸紅]
- 日立ハイテクやさとの森 (茨城県法人の森) 下草刈り (日立ハイテクノロジーズ)

また、オフィスや工場など、身近な業務空間の緑化、清掃等を行った。

- 本社屋上緑化 [阪和興業]
- 工場、研究所の周囲の清掃、除草 [興和]
- 支店の周囲の清掃 [豊田通商]

4. 日常生活における環境保全活動の実施、推進

多くの会員企業が、商社環境月間を含む時期に、省エネを実践するとともに、社員の環境意識を啓発するために、さまざまな活動を実施および推進している。

- CO₂削減／ライトダウンキャンペーン参加 (6月21日ブラックイルミネーション2008、7月7日七夕ライトダウン) (環境省)：本社、支店、工場、関連施設のライトアップの消灯。家庭での消灯の推進 (キャンドル配布)
- クールビズ実施
- 節水推進
- 節電実施 (消灯の推進、パソコン電源の調整)
- エコドライブ推進 (営業車、自家用車) [豊田通商、阪和興業]
- 冊子「家庭の省エネ大事典」配布 [三井物産]

5. 商社の環境問題への取り組みのアピール

本社・グループ会社の環境保全活動をアピールするため、環境展に出展した。

- 北海道洞爺湖サミット記念環境総合展2008 [伊藤忠商事]

(広報グループ) 